



持続可能なモビリティ 社会の実現

日産自動車株式会社
最高執行責任者

志賀 俊之

2008年秋に始まった金融・経済危機は、自動車産業にとってかつてない大きな打撃となりました。その後、各社の努力は勿論のこと、各国政府の内需喚起策等により、少しずつではありますが、回復の兆しが見えてきました。ところが、原材料価格の上昇や、昨今の急激な円高は、再び、景気の停滞感を招き、一層の経営環境の悪化が懸念されています。

しかしながら、そのような環境下であるからこそ、私たち自動車メーカーは、短期的な課題解決に加え、中長期的な優先課題として、持続可能なモビリティ社会の実現に向けて、真摯に取り組んで行かなければならないと考えます。

日産自動車では、“人々の生活を豊かに”というビジョンのもと、持続可能なモビリティの実現を目指し、「ゼロ・エミッション車の領域でリーダーになること」、また、「より多くのお客さまに手ごろな価格のクルマを提供すること」を目標に掲げ、企業活動を行っています。

既にご案内している通り、日産自動車では、まもなく日・米・欧のマーケットにおいて電気自動車「日産リーフ」の量販を開始いたします。そして、2012

年にはグローバルで量販していくことを目指しています。私たちの取り組みの特徴は、単に電気自動車という商品のみを販売しようとしているではありません。私たちは、ゼロ・エミッションによる社会システムの導入を進めているのです。多くの機関・団体の協力のもと、充電インフラの整備やバッテリーの開発・再利用等、電気自動車にかかわる様々な取り組みに参画しています。

また、各国政府の協力を頂き、補助金などの助成制度の導入や、一般の消費者に対する啓発活動にも力を入れています。

例えば、より多くのお客さまに「ゼロ・エミッション社会の実現」を実感していただくことを目的に、地方自治体やNPOと連携して、電気自動車の普及に向けた取り組みである「the new action TOUR



リーフ

（ザ・ニュー・アクション・ツアー）」を本社がある神奈川県を皮切りに、全国47都道府県での実施を目標に順次展開していく計画です。

現在、気候変動や原油価格・原油資源枯渇の問題に対する意識がますます高まっています。ゼロ・エミッション車は、多くの政府・自治体が求める解決策の一つです。今後進むべき方向は明らかであり、当社もその方向へ道筋をつけることに積極的に携わっていきたくと考えています。

一方、新興国の自動車需要は急速に拡大しています。ある一定の生活水準に達すると、人びとはより安全性の高いクルマ、家族のためにより頼りになる交通手段、そしてより自由な移動手段を求めるようになります。

本年、日産自動車では、8年ぶりに「マーチ」をフルモデルチェンジしました。

新型「マーチ」は、グローバル市場に向けて開発した手頃な価格の低燃費コンパクト・カーです。成熟市場の日欧マーケットは勿論のこと、インドや中国、アジアを中心とした新興国においても、できるだけ多くのお客さまにお買い求め頂きたい商品です。

地球環境を犠牲にすることなく、新規市場に適した商品の開発が求められています。手頃な価格で、しかも安全・環境に配慮した自動車という商品を提供していかなければなりません。

日産自動車では、電気自動車の普及を進めるだけでなく、ガソリンおよびディーゼル・エンジンの低炭素・低排出ガス技術の車両適用をより一層進めることで、様々な市場のお客さまに、モビリティを



マーチ

提供していきます。

本年発売しました、「エクストレイル」のクリーンディーゼルAT車は、日産自動車の先進技術の結晶であり、より多くのお客さまに環境性能と走りを両立させた先進のクリーンディーゼル車を提供することが可能となりました。

また、新興国のニーズに対応するだけでなく、先進国のお客さまのニーズに沿ったモビリティも提案してまいります。例えば、これまで運転する楽しみを存分に満喫できなかったお客さまに向けた、ライフケアビークル（福祉車両）のラインアップ充実や、より革新的な安全技術の開発、またクルマが地域社会のインフラの一部となるようなITS（高度道路交通システム）の推進にも力を入れていきます。

これらの取り組みはすべて、将来のモビリティ社会の中心を担いたいという日産の強い思いの表れです。

2010年度は、日産自動車にとって、非常に重要な一年であり、持続可能なモビリティ社会の実現を目指し、大きな一歩を踏み出す年と言えます。今後も、「ゼロ・エミッション車の領域でリーダーになること」、「より多くのお客さまに手ごろな価格のクルマを提供すること」を目標に、新しい提案をし続けてまいり所存です。皆様には、今後の日産に是非ともご期待くださいますよう、お願いいたします。



エクストレイルクリーンディーゼル